

令和6年度使用小学校用教科用図書 主な採択理由

教科	発行者名	書名	発行者番号
国語	光村図書出版 株式会社	国語	38
主な理由	<p>○「見通し」から「振り返り」まで学習の流れが明確になっていて、児童が自ら見通しを持って学習できるよう考えられている。</p> <p>○单元ごとの学習ページに「問いをもとう」のコーナーが新設され、児童の問いを目標へつなぐ工夫がされている。</p> <p>○「書くこと」では、学期ごとにテーマが決められ、前半の单元での学習を後半の「書くこと」の单元で活かす構成になっている。</p> <p>○「読むこと」の「学習ページ」にて、文中の言葉の着目の仕方や考えるための観点が具体的に示してあり、児童が自ら学びを進めやすくなっている。</p> <p>○QRコードが記載されており、動画や音声など、学習の助けとなる資料が豊富であり、授業で活用できるようになっている。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
書写	光村図書出版 株式会社	書写	38
主な理由	<p>○1年「書写スタートブック」、3年「毛筆スタートブック」が設けられ、硬筆や毛筆の学習が始まる学年で、押さえるべき基礎・基本がしっかりと身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>○姿勢・筆記具の持ち方が学習習慣として定着するようつくられた「書写体操」と「整理体操」が1年のスタートに掲載されている。</p> <p>○QRコードは、動画、写真、アニメーション、資料の4種類で整理されており、点画の運び等を確認することができる</p> <p>○3年生以上には、学習の流れを「考えよう」「確かめよう」「生かそう」に分け、見通しをもち、児童が主体的に取り組めるよう工夫されている。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
社会	東京書籍株式会社	新しい社会	2
主な理由	<p>○「つかむ、調べる、まとめる、いかす」の学習段階をたどりながら、社会科の問題解決的な学習をわかりやすく進めていくことができる。見開き側注欄には、「本時のめあて」を明示し、課題意識をもって学習に取り組むことができるようになっている。</p> <p>○「まとめる」の場面で、多様なまとめ方を例示し、太線、解説のあった語句「ことば」が再掲されているため、まとめる際の技能の習得への工夫がされている。</p> <p>○QRコンテンツに「学習計画ワークシート」と、新たに「まとめるワークシート」が収録され、学習の見通しと整理が着実にできるようになっている。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
社会 (地図)	株式会社帝国書院	楽しく学ぶ 小学生の地図帳	46
主な理由	<p>○3年生からの活用に対応し、分かりやすい解説と、160万分の1の「広く見わたす地図」が設けられている。また、3年生でも読み取りやすい要素を精選した地図から4年生以上向けの詳しい地図まで学年ごとに使い分けができる工夫がある。</p> <p>○配色、フォント、改行の位置が工夫されており非常に見やすい。また、語句や地図記号の解説が精選され見やすく、理解しやすい。</p> <p>○「地図のやくそく」「地図帳の使い方」が構成され、教科書の学習の流れに合わせて学習することができるようになっている。</p> <p>○デジタル端末から「地図クイズ」「動画音声コンテンツ」「デジタル地図・図表」が活用できる。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
算数	東京書籍株式会社	新しい算数	2
主な理由	<p>○教科書の練習問題がデジタルコンテンツ化され、正誤判定や結果の記録機能が追加されているため、児童自身で答え合わせをすることができるので、個別最適化された学びに対応している。また、自学自習にも活用できるようになっている。</p> <p>○補助発問や吹き出しを設定して、わかりやすく丁寧な問題解決の学習展開になるように工夫されている。</p> <p>○単元の導入において、デジタルコンテンツの「動画」が用意されている。また、単元の導入から単元末までのデジタルコンテンツ数が充実している。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
理科	東京書籍株式会社	新しい理科	2
主な理由	<p>○問題解決の過程を「学びのライン」で示し、自ら見出した問題を解き明かすように構成されている。観察・実験の後には「広げよう！理科の発想」というコンテンツがあり、思考力・表現力を育成する工夫がされている。</p> <p>○実験前の「計画しよう」で予想や仮説と検証方法を考えさせ、見通しを持ちやすくしている。キャラクターのセリフが、学習の見通しや理科の見方・考え方をもちたせる補助となっている。</p> <p>○デジタルコンテンツが豊富。単元に必要なワークシートもQRコードで利用でき、学習をスムーズに進めることができる。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
生活	東京書籍株式会社	新しい生活	2
主な理由	<p>○指導の流れ（導入、活動、振り返り、まとめ）が分かりやすく、指導者よっての差異がなく展開できる構成になっている。</p> <p>○安全面、衛生面の指導が必要な場合には、ページの右端に「手を洗おう」「道具を正しく安全に使おう」など、活動の注意点が書かれており、生活上必要な安全やマナーに関する習慣が図られるように工夫されている。</p> <p>○話合いの様子を表したイラストが、次第に高度になっており、児童の実態に応じた内容となっている。また、春夏秋冬を意識させるために、同じ校庭のイラストを用いて違いが描かれおり、変化を見て取れるように工夫された資料となっている。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
音楽	株式会社教育芸術社	小学生の音楽	27
主な理由	<p>○それぞれの教材毎に学習活動の具体的な手立て（「見つける」「つくる」「考える」等）が示されており、何を学ぶのかが見通しをもってわかりやすく記載されている。</p> <p>○鍵盤ハーモニカやリコーダーの写真が見開きで大きく示されておりわかりやすい。また、リコーダーに関しては、8ページにわたって集中的に掲載され、わかりやすく表現されているため、基礎を学ぶことに適している。</p> <p>○各教材のページに〔共通事項〕に関する内容が示されている。</p> <p>○書き込みができるページが増え、従来のようにワークを使用しなくても十分に学習を進めることができる。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
図画 工作	開隆堂出版株式会社	図画工作	9
主な理由	<p>○すべてが見開きのページレイアウトになっており、とても見やすい。</p> <p>○経験の浅い教員や図工の指導に苦手意識を持っている教員にとっても、わかりやすく丁寧な内容である。</p> <p>○全学年、すべてのページ下段にQRコードで「タブレット端末で見てみよう」があり、児童がやってみたくなる工夫がある。</p> <p>○全学年、すべてのページ下に片付け、振り返り、他教科との関連などが示されている。</p> <p>○全学年の巻末にある「学びの資料」に材料や用具について、発想が膨らむ例示があり、イメージが広がるよう工夫されている。また、安全指導に役立つ図が掲載されており、児童にも指導しやすい。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
家庭	開隆堂出版株式会社	わたしたちの家庭科	9
主な理由	<p>○「気づく・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」の3段階の流れで見通しをもって課題解決型学習ができる。</p> <p>○5年生で基礎的内容、6年生で生活に生かす内容を中心に系統性に配慮した構成で中学校との関連も記載してある。</p> <p>○調理実習に関するページでは、見開き横流れの手順掲示や配色が見やすくわかりやすいなど、特別支援的配慮がなされている。</p> <p>○SDGsや多様性、防災や安全、キャリア教育に配慮した資料やQRコードにおける動画コンテンツが増加している。</p> <p>○写真やイラスト、吹き出しの種類が豊富でわかりやすい。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
体育 (保健)	株式会社 大修館書店	新 小学校保健	50
主な理由	<p>○3段階のステップがわかりやすく、児童も教師もやることが明確になっている。また、授業内容によって、課題の解決の方法が違うことで、様々な角度からねらいに迫ることができる。</p> <p>○学習活動の「調べよう」「考えよう」「話し合おう」では、それぞれの活動に適した見やすい資料が掲載され、学習活動を活発にする工夫がされている。</p> <p>○単元末のまとめの「活かそう」「伝えよう」では、学習課題に合ったまとめとなるように記述する内容が工夫されている。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
外国語	光村図書出版 株式会社	Here we Go!	38
主な理由	<p>○各単元の言語活動が充実していて、一人一人の伝えたいという意欲が高まるよう、単元のゴールが設定されている。</p> <p>○各単元は、HOP・STEP・JUMPで構成され、それぞれの言語活動について、児童や教師が、ユニットの流れの中で無理なく活動に入れるようになっている。また、教科書の構成でQRコードは右上に統一し、タブレットで読み取りやすくなるなどの改善点が見られる。</p> <p>○中学校との接続を考えた際に、教科書の登場人物と共に小学校から中学校に向けて成長していくことができるというメリットがある。</p>		

教科	発行者名	書名	発行者番号
特別の教科 道徳	日本文教出版 株式会社	小学道徳 生きる力	116
主な理由	<p>○教科書と道徳ノートの2冊の構成である。また、道徳ノートについては、発問の記載がなくなり、どんな授業展開にも対応できるように改善されている。</p> <p>○学期ごとの振り返りを書けるページが道徳ノートに新設されている。保護者記入欄等もあり、学校・家庭・地域との連携につながるよう工夫されている。</p> <p>○現代的な課題の内容では、いじめについて集中的に学習するユニット式の教材も設けられており、より深く考えることができるように工夫されている。</p>		